釧路市住民等主体の通所サービス

# 「お注っしやサービス」のご裏向

問合先 市役所介護高齢課高齢福祉担当 (23-5185)



## 参加者。実施団体を募集しています!



「おたっしゃサービス」は、いつまでも生き生きと健やかな生活を送ることができるよう、地域住民やボランティア、 NPO法人、介護サービス事業所などが主体となって行う、通いの場へ定期的(週1回程度)に参加することができる通所 サービスです。

### おたっしやサービスを利用してみませんか?

利用できる方 要支援1・2の方や、25項目の質問に答える「基本チェックリスト」の該当者です。 定員に空きがある場合は、一般の高齢者も参加することができます。

加費 1回100円。実施会場により材料費等、別途自己負担が必要となることがあります。

実 施内容 各団体が特色を生かしながら「運動機能向上の取り組み」「認知症予防の取り組み」「参加者同士の交流」を取り入れた内容を 行っています。

### ●現在実施しているプログラムの一例●

- ・運動機能向上の取り組み…ラジオ体操、軽体操、ストレッチ体操、筋力トレーニング、ふまねっと運動等
- ・認知症予防の取り組み…簡単な読み書き計算、脳活性化トレーニング・ゲーム等
- ・参加者同士の交流…音楽鑑賞、趣味・創作活動、季節のイベント等

募集内容「運動機能向上の取り組み」「認知症予防の取り組み」「参加者同士の交流」の全てを組み込んだ1回1時間以上の内容を週1回 (月4回程度) 実施できる団体を募集しています。

区、武佐小学校区、東雲小学校区、清明小学校区、新陽小学校区、昭和小学校区、鶴野小学校区、音別小学校区 ※その他の小学校区での開催につきましては、各地域包括支援センターの生活支援コーディネーターへご相談ください。

団体への補助金 実施団体には運営状況にあわせて補助金の交付があります。

補助内容		金額
基本補助	参加者1人1回当たり	200円
送迎補助	参加者1人1往復当たり	300円
会場費	有料の会場を使用する場合 (運営団体が保持する会場を使用する場合)	1日4時間を上限とした会場費全額(500円)
専門職加算	マシン等を利用して専門的な指導を行う場合、安全面に配慮し、必要な場合にはリハビリテーション専門職または看護師を設置した場合1回当たり	500円



### 新型コロナウイルス感染症の感染予防が意について

- ●現在、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、以下の決まり事(一部抜粋)のもと活動を行っています●
- ・自宅で必ず検温し、微熱を含む発熱があった場合や、体調が優れない場合は参加を中止しましょう。
- ・参加中は、マスクを着用しましょう(運動する場合は無理をせず早めに休憩を取りましょう)。
- ・1時間に2回以上の換気をしましょう。
- ・会場へ入る前と後は、手指消毒をしましょう。
- ・参加者同士、互いに手を伸ばしても触れない距離を取りましょう。

安全に留意し活動しています!

### ご利用の手続き、団体の立ち上げ相談は、地域包括支援センターまで!

※おたっしゃサービスの利用には、サービス利用に関する計画の作成が必要となります。

施設名	住所	電話番号	担当地域
西部地域包括支援センター	昭和190-4462 老健くしろ内	55-2666	鳥取、大楽毛地区(昭和、鶴野など)
中部北地域包括支援センター	文苑 4-65-2 ふみぞの東陽ビル I (1階)	36-1233	愛国地区 (美原、芦野、文苑などを含む)
中部南地域包括支援センター	堀川町8-43	24-1102	鉄北、橋北地区
東部北地域包括支援センター	鶴ケ岱1-10-46	42-0600	橋南地区、春採5、8丁目の一部
東部南地域包括支援センター	春採4-10-15 望洋ふれあい交流センター内	42-8222	春採地区(興津、桜ケ岡、益浦などを含む)
阿寒地域包括支援センター	阿寒町中央1-4-1 阿寒町行政センター内	66-1234	阿寒町全域
音別地域包括支援センター	音別町中園2-119-1 音別町福祉保健センター ほほえみ内	01547-9-5252	音別町全域

